

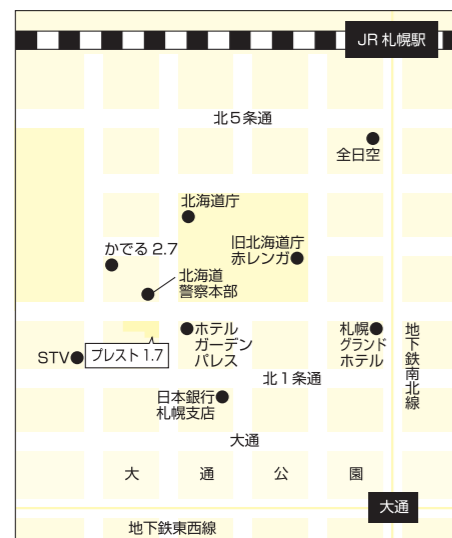


公益財団法人 アイヌ民族文化財団とは…

当財団は、アイヌ文化の振興、アイヌの伝統等に関する知識の普及及び啓発を図るための施策の推進のほか、民族共生象徴空間(愛称:ウポポイ)の運営を行っています。

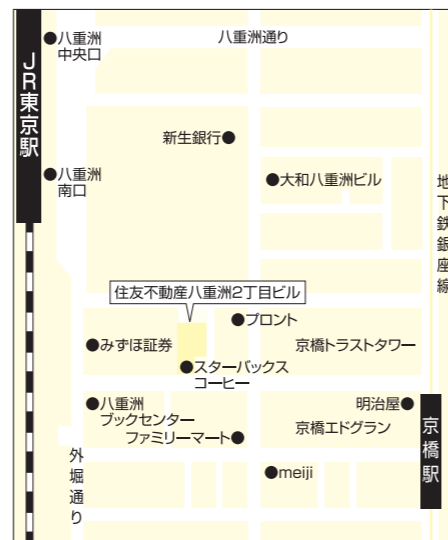
多様な価値観が共生し、アイヌの人々の民族としての誇りが尊重される共生社会の実現を図り、あわせて我が国の多様な文化の一層の発展に寄与するため、国内外においてさまざまな事業を実施しています。

●公益財団法人アイヌ民族文化財団



〒060-0001 札幌市中央区北1条西7丁目
プレスト1・7 (5階)
TEL.011-271-4171 FAX.011-271-4181
e-mail:ainu@ff-ainu.or.jp

●アイヌ文化交流センター



〒104-0028 東京都中央区八重洲2丁目4番13号
住友不動産八重洲2丁目ビル(3階)
TEL.03-3245-9831 FAX.03-3510-2155
e-mail:acc-tokyo@ff-ainu.or.jp

- アイヌ民族文化財団 Webサイト
- ウポポイ Webサイト

<https://www.ff-ainu.or.jp/>
<https://www.ainu-upopoy.jp/>

令和4年度

アイヌ語ラジオ講座

Ainu radio course

講師 しも くら え み 下倉絵美



1月 ▶ 3月 (vol.4)

… STVラジオ …

[毎週日曜日] あさ 7:00~7:15

STVラジオのホームページでこれまでの放送を聴くことができます。

<https://www.stv.jp/radio/ainugo/>

公益財団法人 アイヌ民族文化財団

はじめに

アイヌ語は、アイヌの人たちが話してきた独自の言語です。今でも私たちが普段から身近に触れているアイヌ語として「地名」があります。アイヌ語が由来とされる地名は、北海道をはじめ、サハリン(樺太)や千島列島、それに東北地方にも数多く残されています。地名の他にも「エトピリカ」「ラッコ」「トド(トド松、キタアシカ)」「ケイマフリ」など、アイヌ語由来として意識されずに使われている言葉が多くあります。

現在では、アイヌ語の話者は減少し、日常会話の言語として使われることが全くなく、知っている単語も会話の中に稀に聞かれるだけです。それでも先祖から伝えられてきた言葉を残していこうと、地域においてさまざまな活動が行われています。

この「アイヌ語ラジオ講座」では、初心者向けのやさしいアイヌ語の講座をラジオで放送しております。多くの方々がアイヌ語に触れるきっかけとして、また、初級のアイヌ語を学習する機会として、平成10年よりさまざまな講師をお招きして開講しております。

令和4年度は、講師に阿寒湖畔在住の下倉絵美さんをお迎えして、アイヌ語の「北海道東部方言」を学んでいきます。

さあ、私たちと一緒に、アイヌ語の世界をのぞいてみませんか。

2022年4月

「アイヌ語ラジオ講座」テキスト Vol.4 目次

テキストは3か月ごとに発行しています。

講師・支援研究者の紹介	2P
講座のスケジュール	3P
レッスン40～52	4P
収録CD等の貸出について	30P
アンケート	31P
賛助会員募集のお知らせ	33P

令和4年度

アイヌ語ラジオ講座

Ainu radio course

講師 しも くら え み
下 倉 絵 美



..... 1月 ▶ 3月 (vol.4)



講師・執筆者

しも くら え み
右：下 倉 絵 美

アイヌ語指導者育成事業第12期修了生
カピウ&アパッポ

協力者

ごう うえ こん ふう き こ
左：郷 右 近 富 貴 子

アイヌ語指導者育成事業第12期修了生
カピウ&アパッポ

カピウ&アパッポについて

釧路市阿寒湖のアイヌコタンで生まれ育った、床絵美(旧姓) = カピウ(カモメ)、郷右近富貴子 = アパッポ(花)の姉妹グループ。幼き頃からアイヌ文化に触れて育ち、現在、阿寒湖畔を拠点にアイヌ文化伝承に取り組んでいる。2人を追ったドキュメンタリー映画『kapiw(カピウ)とApappo(アパッポ)～アイヌ姉妹の物語』が2016年11月に公開された。

HP: <https://kapiw.jimdofree.com>

(支援研究者・執筆者 ふじむらひさかず 藤村久和 北海学園大学名誉教授)

【このテキストのアイヌ語と表記の仕方について】

現在のところアイヌ語には共通的な表現はあるものの、それぞれの地方での言い方が異なります。そのため、このテキストでは担当講師の方言、北海道東部方言でのアイヌ語をご紹介します。

スケジュール

月	日	Lesson	テーマ	ページ
1月	1日	40	雪	4
	8日	41	冬の手仕事	6
	15日	42	～した覚えがある	8
	22日	43	～するつもりです	10
	29日	44	動詞の単数と複数①	12
2月	5日	45	動詞の単数と複数②	14
	12日	46	人称接辞①	16
	19日	47	人称接辞②	18
	26日	48	人称接辞③	20
3月	5日	49	位置名詞	22
	12日	50	位置名詞(応用編)	24
	19日	51	いろいろな表現	26
	26日	52	アイヌ語で手紙を書こう!	28

初夏に山から頂いたオヒョウやシナの樹木の外皮を除いた内皮を、水につけて樹皮を接着しているぬめりを除き乾燥させておいて、冬になって細く裂いて糸撚りをします。

会話

私：ピリカ ニカプ エ コロ ナ
pirka nikap e=kor na!

立派な皮をあなたは持っているね！

あなた：エウン！
ソンノ
ケイトウム ピリカ チクニ カムイ オロワノ
ク トモツ
eun!
sonno
keytum pirka cikuni kamuy orowano
ku=tomot

そうなのよ！
とても気立ての良い木から授かったのよ。

私：イロホ カイ ピリカ ナ
ネプ エ カラ クス ネ ヤ？
iroho kay pirka na
nep e=kar kusu ne ya?

色もいいねえ。
あなたは何を作るつもりなの？

あなた：サラネプ ク カラ クスネ ナ
saranep ku=kar kusune na

私は肩掛けカゴを作るつもりですよ。

メモ

手仕事にまつわる言葉

アイヌ語	ローマ字表記	日本語
アネ カ	ane-ka	細い糸
ルウェ カ	ruwe-ka	太い糸
リテン カ	riten-ka	(撚りが) 柔らかい糸
ニシテ カ	niste-ka	(撚りが) 硬い糸
タンネ カ	tanne-ka	長い糸
タクネ カ	takne-ka	短い糸
カ エカ	ka-eka	糸撚り
オカンパ	okanpa	困難である
チャシヌ	casnu	やさしい / 簡単な
ユプケ	yupke	きつい、激しい
サウレ	sawre	緩い、たるんでいる
ニスラムネ、ニシラムネ	nisramne	強い、丈夫な
アプル	apur	弱い(切れやすい)
ニカプ	nikap	木の皮
エウン	eun	そうだ、そうである、そうそう、そうなのよ
ケイトウム	keytum	気持ち、精神、心、根性
カイ	kay	～も
クスネ	kusune	～するつもりである、行う予定である

メモ

表現

◎ アムキリ/amkir ～(した)覚えがある、知っている、見知っている、見覚えがある

「私は○○○(した) 覚えがある」のように、
経験した記憶を表す単語に「アムキリ/amkir」を用います。

◎ エラムシカレ/eramuskare わからない

「私はわからない」(私は○○(した) 覚えがない、経験した記憶がない)

*例文1

私: キムンカムイ エ アムキリ ヘ?
kimun-kamuy e=amkir he?

あなたはヒグマを見た覚えがありますか?

あなた①: エー
ク アムキリ
e
ku=amkir

はい。
私は見た覚えがあります。

あなた②: オモ(ソモ) ク ヌカラ
ク エラムシカレ
omo(somo) ku=nukar
ku=eramuskare

いいえ。私は見ていません。
私はわかりません。

メモ

.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....

*例文2

私: アカントー オッタ トーラサンペ
エチ ウタリ ヌカラ アムキリ?
akanto otta torasanpe
eci=utari nukar amkir ?

あなた達は、阿寒湖でマリモを見た
覚えはありますか?

あなた: エー
トーラサンペ アナク アナムキリ
e
torasanpe anak an amkir

はい。
私達はマリモを見た覚えがあります。

Q 「あなたは、～した覚えがありますか?」という文を作って言ってみましょう。

メモ

.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....

アイヌ語の動詞には、単数と複数の区別をもつものがあります。それぞれ形が全く異なるものがあるので、それぞれ覚えましょう。

***自動詞の単数と複数**

自動詞の複数形は主語が複数であることを表します。

単数 (1人、1個が)		複数 (2人、2個以上が)		日本語
ア	a	ロク	rok	～が座る、安座する
アン	an	オカイ	okay	～がある、いる、存在する
アシ	as	ロシキ	roski	～が立つ、起立する
エク	ek	アラキ	arki	～が来る、来訪する
オマン	oman	パイエ	paye	～が行く、赴く
オマナン	omanan	パイエカイ	payekay	～が歩き回る、往来する

*「私、あなた」の場合は単数、「彼ら、あなた達」の場合は複数で表します。

***例文**

ク エク 私が来る (単数)
ku=ek

ユク カムイ パイエ 鹿神が行く (複数) ※1頭でもカムイであることから敬語として複数で表します。
yuk kamuy paye

エチ パイエ あなた達が行く (複数)
eci=paye

***他動詞の単数と複数**

他動詞の複数形は目的語が複数であることを表します。

単数 (1人、1個が)		複数 (2人、2個以上が)		日本語
アシ	asi	ロシキ	roski	～を立てる
ウク	uk	ウイナ	uyna	～を取る、受け取る

***例文**

スマ ク アシ 私が石を立てる (単数)
suma ku=asi

スマ エチ ロシキ あなた達が石を立てる (複数)
suma eci=roski

キムンカムイ ウタリ カムイチェプ ウイナ 熊神達が鮭を受け取る (複数)
kimunkamuy utari kamuycep uyna

表現

*ン(n)で単数形、プ(p)で複数形がつけられる動詞

動詞の中には動詞の後ろにン(n)をつけて単数形をつくるものがあります。そのような動詞では、後ろにプ(p)をつけて複数形がつけられます。このような動詞は、基本的に移動の意味を表す自動詞に限られています。

単数(1人が)		複数(2人以上が)		日本語
アウン	aun	アウプ	aup	～が入る
ラン	ran	ラプ	rap	～が下りる
サン	san	サプ	sap	～が(川下へ)下る
リキン	rikin	リキプ	rikip	～が高く上がる、遡上する
ヤン	yan	ヤプ	yap	～が上陸する
レプン	repun	レププ	repup	～が沖へ行く
マカン	makan	マカプ	makap	～が山奥へ行く
アシン	asin	アシプ	asip	～が出る、現れる

メモ

*母音で単数形、パ(pa)で複数形が作られる動詞

動詞の中には動詞の後ろに母音をつけて単数形をつくるものがあります。そのような動詞では、後ろにパ(pa)をつけて複数形がつけられます。

単数(1人が)		複数(2人以上が)		日本語
オプニ	opun-i	オープンパ	opun-pa	～が起きる、(鳥が)飛ぶ
オシピ	osip-i	オシッパ	osip-pa	～が帰る
オユプ	oyup-u	オユッパ	oyup-pa	～が走る

*他動詞の単数と複数

他動詞の複数形は目的語の数を表すのが一般的です。

単数(1つが)		複数(2つ以上が)		日本語
トウイエ	tuy-e	トウイパ	tuy-pa	～を切る
スイエ	suy-e	スイパ	suy-pa	～を揺らす
レウエ	rew-e	レウパ	rew-pa	～を曲げる
ペレ	per-e	ペレパ	per-pa	～を割る

メモ

表現

あなたが(は) ~する 〈エチ/eci + 自動詞〉

「あなたが(は) ○○○する」と表現する場合には、他動詞の前に **エチ/eci**「あなたが(は)」をつけます。

*例文

エチ アプカシ あなた達が(は) 歩く
eci=apkas

エチ ミナ あなた達が(は) 笑う
eci=mina

エチ イルシカ あなた達が(は) 怒る
eci=iruska

メモ

あなたが(は) ~を~する 〈目的語 + エチ/eci + 他動詞〉

「あなたが(は) ○○○を○○○する」と表現する場合には、目的語 + **エチ/eci**「あなたが(は)」 + 他動詞となります。

*例文

シタ エチ ヌカラ 犬をあなたが(は) 見る
sita eci=nukar

チェプ エチ エ 魚をあなたが(は) 食べる
cep eci=e

カルシ エチ フナラ キノコをあなたが(は) 探す
karus eci=hunara

メモ

表現

① (聞き手を含まない場合)

私達を(に、へ) ~する <ウン/un + 他動詞>

「私達を(に、へ) ○○○する」と表現する場合には、他動詞の前に ウン/un「私達を(に、へ)」をつけます。

*例文

シタ ウン パ クス コタン オレン
オシッパ アシ エアシカイ
sita un=pa kusu kotan oren
osippa=as easkay

犬が私達を見つけたので、
(無事に) 村に戻ることができた。

② (聞き手を含む場合)

私達を(に、へ) ~する <イ/i + 他動詞>

「私達を(に、へ) ○○○する」と表現する場合には、他動詞の前に イ/i「私達を(に、へ)」をつけます。

*例文

ク コロ フチ リムセ イ チャココ
ku=kor huci rimse i=cakoko

私のおばあさんが、私達に踊りを教えた。

あなた達を(に、へ) ~する <エチ/eci + 他動詞>

「あなた達を(に、へ) ○○○する」と表現する場合には、他動詞の前に エチ/eci「あなた達を(に、へ)」をつけます。

*例文

アカントー オッタ エチ トウラ ワ
パイェ アン クス ネ ナ
akanto otta eci=tura wa
paye=an kusu ne na

私達は阿寒湖にあなた達を連れて
行くつもりだよ

単語

アイヌ語	ローマ字表記	日本語
パ	pa	見つける、発見する
チャココ	cakoko	叱り教える、しっかりと教授する
トウラ	tura	連れて、いっしょに、共に
オッタ	otta	~に、~で

メモ

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

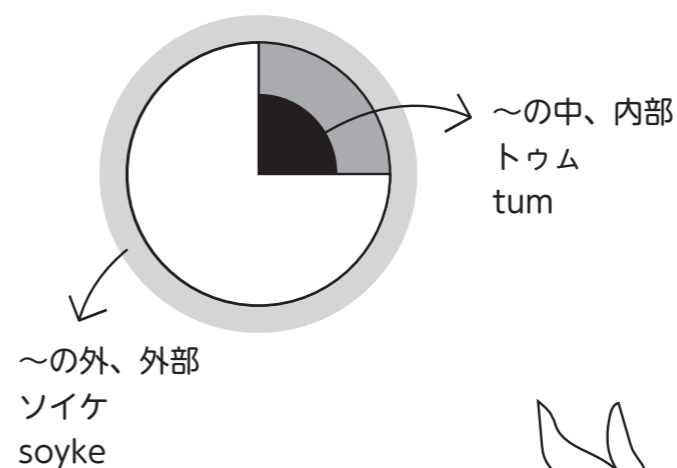
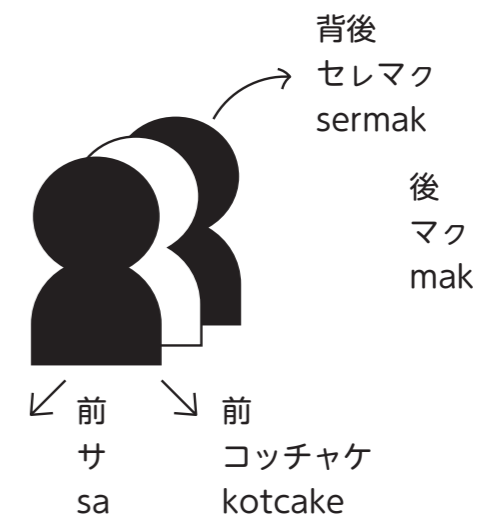
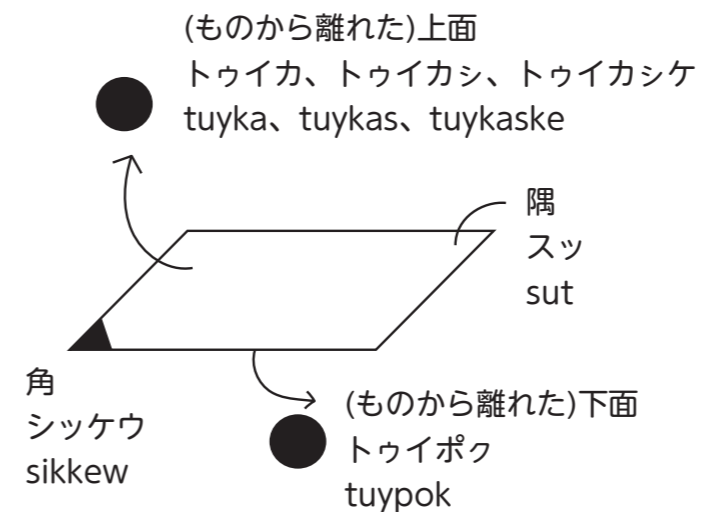
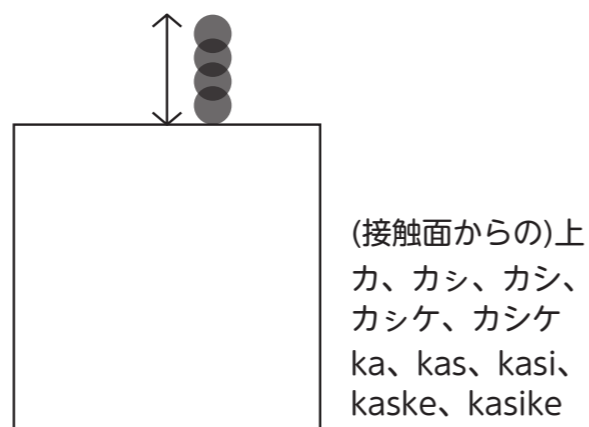
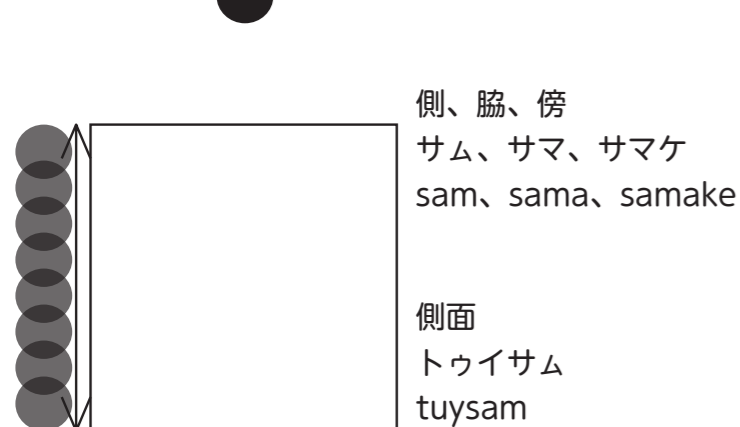
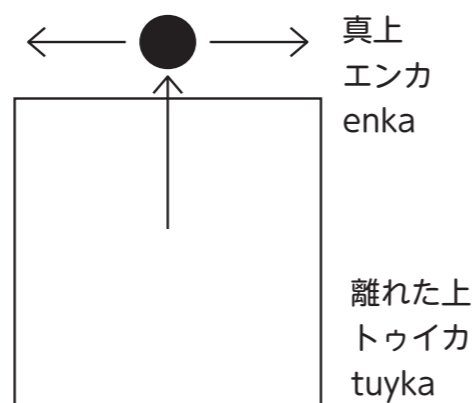
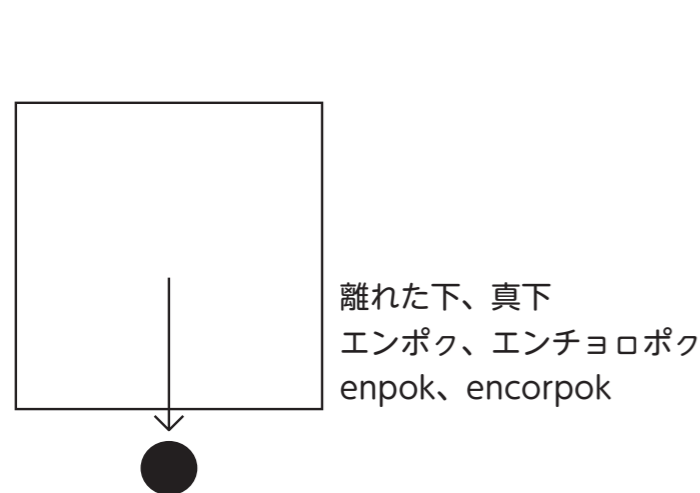
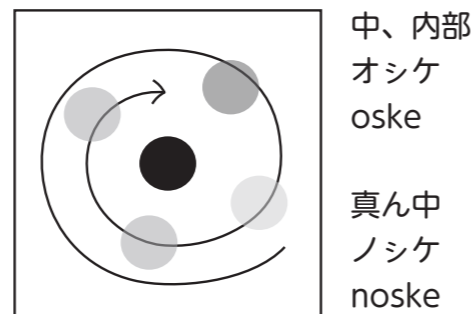
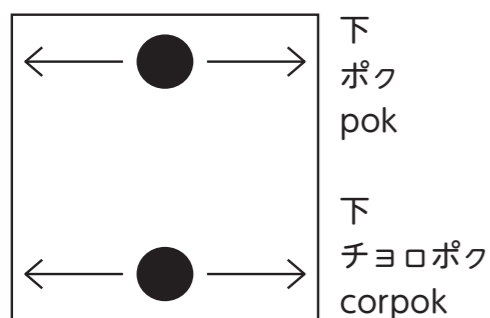
.....

表現

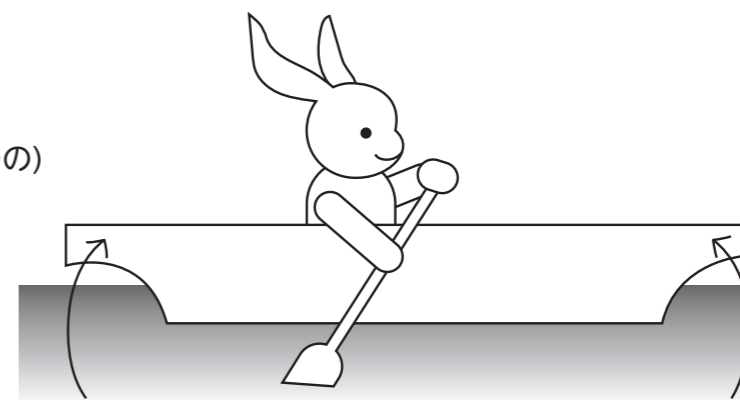
「前」「後ろ」のような位置関係を表す名詞を、位置名詞といいます。

「○○○が ○○○(位置名詞)に ある」と表現する時には、

(例) ○○○ チョロポク タ アン
○○○ corpok ta an / ○○○が 下 に ある となります。



(移動しているものの)
後ろ
オカケ、オシマク
okake、osmak



船の後方はウム
um

(移動しているものの)
前、先
エトコ
etoko

船の前方はナム
nam

表現

「～ばかり」「～ながら」のように、動詞の後ろについて前の文と後ろの文をつなぐ表現の事を、**接続助詞**といいます。

*例文

～ながら / kane (同時的な関係の場合)

ク リムセ カネ ク シノツチャキ 私は踊りながら歌った
ku=rimse kane ku=sinotcaki

～てから / tek (時間的な関係の場合)

ク イペ テク ク エク 私は食べてから来た
ku=ipe tek ku=ek

～で / ani

ク テケ アニ ク レウエ 私の手で私は曲げた
ku=teke ani ku=rewe

「～だろう」というように推量をあらわす表現には
nankor/ナンコロ を使って表現します。

*例文

エク ナンコロ 彼は来るだろう(いや、必ず彼は来るはずだ)
ek nankor

日本語の「～も」「～だけ」のように、他の単語の後に置かれて、その単語を取り立てる役割をもつ言葉を**副助詞**といいます。

*例文

～より / akkari

アパッポ アッカリ シト ク エラマス
apappo akkari sito ku=eramasu

私は花より団子が好き

～ばかり(～しか) / patek

カム パテク ク エ
kam patek ku=e

私は肉ばかり食べている
(私は肉しか食べていない)

～も / kay

オッカイ カイ メノコ カイ ポロンノ アン
okkay kay menoko kay poronno an

男も女も大勢いる

(まるで)～のように(な) / nekkono

ウパシ ネットコノ レタラ
upas nekkono retar

雪のように白い

アイヌ語ラジオ講座収録CD等貸出しについて

申込方法

下記の申込用紙を当財団またはアイヌ文化交流センター事務局に提出し手続きが完了しましたら、収録CD等をお送りします。

また、送料は利用者負担としておりますので、送料分の切手を同封いただくか、または料金着払いにてお送りします。なお、切手を同封される場合には料金を下記までお問い合わせください。

期間

申込みの日から14日以内に返却してください。

お問合せ先

(公財) アイヌ民族文化財団

〒060-0001
北海道札幌市中央区北1条西7丁目
プレスト1・7（5階）
TEL. (011) 271-4171 FAX. (011) 271-4181
e-mail : ainu@ff-ainu.or.jp

アイヌ文化交流センター

〒104-0028
東京都中央区八重洲2丁目4番13号
住友不動産八重洲2丁目ビル（3階）
TEL. (03) 3245-9831 FAX. (03) 3510-2155
e-mail : acc-tokyo@ff-ainu.or.jp

貸出申込書

*申込番号					申込番号	令和	年	月	日
*返却期日	令和	年	月	日	*返却日	令和	年	月	日
住所	〒				氏名				
年齢	才	性別	男・女	職業					
連絡先	電話:		FAX:						
	電子メール:								
希望地域 ○で囲んでください。	平成10年度	札幌	千歳	平取	旭川	種類 ○で囲んでください。	・CD (平成12～令和4年度) ・カセットテープ (平成10～11年度)		
	平成11年度	白老	釧路	登別	静内				
	平成12年度	白糠	浦河	鶴川	帯広				
	平成13年度	白老①	白老②	登別①	登別②				
	平成14年度	白糠①	白糠②	鶴川①	鶴川②				
	平成15年度	平取①	平取②	平取③	平取④				
	平成16年度	旭川①	旭川②	旭川③	旭川④				
	平成17年度	静内①	静内②	静内③	静内④				
	平成18年度	様似①	様似②	様似③	様似④				
	平成19年度	平取①	平取②	平取③	平取④				
	平成20年度	旭川①	旭川②	旭川③	旭川④				
	平成21年度	静内①	静内②	静内③	静内④				
	平成22年度	白老①	白老②	白老③	白老④				
	平成23年度	旭川①	旭川②	旭川③	旭川④				
	平成24年度	鶴川①	鶴川②	鶴川③	鶴川④				
	平成25年度	浦河①	浦河②	浦河③	浦河④				
	平成26年度	平取①	平取②	平取③	平取④				
	平成27年度	石狩①	石狩②	石狩③	石狩④				
	平成28年度	十勝①	十勝②	十勝③	十勝④				
	平成29年度	白老①	白老②	白老③	白老④				
	平成30年度	平取①	平取②	平取③	平取④				
	令和元年度	十勝①	十勝②	十勝③	十勝④				
	令和2年度	静内①	静内②	静内③	静内④				
	令和3年度	静内①	静内②	静内③	静内④				
	令和4年度	道東①	道東②	道東③	道東④				
特記事項									

注1 *印の箇所は記入しないでください。注2 団体による申込みの場合には、代表者の氏名、住所等を記入してください。

リスナーのみなさまへ

「アイヌ語ラジオ講座」をお聴きいただきありがとうございます。この講座は、初心者向けのアイヌ語やアイヌ文化講座として放送しています。この講座の必要性やあり方などを検討するにあたり、みなさまのご意見や感想などをお聞きするものです。下記の質問について、該当の番号を○で囲み、その他のご意見などをご記入の上、お送りください。

(キリトリ)
のりしろ

※キリトリ線を切り取って、封筒にしてご郵送ください。
 ※封筒を作る際はのりしろをセロハンテープ等でしっかりと貼り合わせてください。

(キリトリ)

アイヌ語ラジオ講座アンケート

(年齢 才 男・女)

I この講座についてお尋ねします。

問1 この講座をなにで知りましたか。
 ①ラジオ ②新聞 ③ホームページ ④ポスター・チラシ ⑤アイヌ語教室 ⑥その他 ()

問2 この講座を何回くらい聴いていますか。
 ①月に1回 ②月に2～3回 ③毎週 ④その他 ()

問3 この講座をいつ・どのような方法で聴いていますか。
 ①日曜日の本放送 ②放送を録音して ③radikoから ④STVラジオのHPから ⑤貸出しテープ・CD

問4 この講座の放送時間(15分間)について、どう思われますか。
 ①もっと短く ()分位 ②このままで良い ③もっと長く ()分位

問5 この講座の内容について、どう思われますか。
 ア)「会話」「表現」について
 ①わかり易い ②普通 ③わかりにくい ()
 イ)「単語」について
 ①わかり易い ②普通 ③わかりにくい ()
 ウ)「コラム」について
 ①わかり易い ②普通 ③わかりにくい ()

問6 テキストの内容について、どう思われますか。
 ①もっと易しく ②このままで良い ③もっと詳しく ()

II これからの講座のあり方についてお尋ねします。

問7 この講座をラジオで放送することについて、どう思われますか。
 ①続けてほしい ②どちらとも言えない ③やめても良い

問8 現在の内容のほか、どのような話を聴きたいですか。
 ①アイヌ語を学ぶきっかけなどの体験談 ②アイヌ文化に関わる体験談 ③地域のアイヌ語・文化に関わる活動の紹介 ④その他 ()

問9 コラムで取りあげてほしいテーマはありますか。
 ①ある a地名 b歴史 c歌・踊り d口承文芸 e儀礼 f工芸 gその他 () ②ない

III その他のご意見があればお聞かせください。

(キリトリ)
のりしろ

(令和5年1月発行分)

※キリトリ線を切り取って、封筒にしてお送りください。
※封筒を作る際はのりしろをセロハンテープ等でしっかりと貼り合わせてください。

(キリトリ)

(キリトリ)



料金受取人払郵便

札幌中央局
承認

1111

差出有効期限
2023年3月31日
まで
●切手不要

060-8788

113

公益財団法人アイヌ民族文化財団

アイヌ語ラジオ講座担当者 行

札幌市中央区北一条西七丁目プレスト1・7 5階



(キリトリ)

キリトリ線

(キリトリ)

会員募集のお知らせ

『賛助会員』を募集しています。

当財団は国及び北海道からの財政的な支援をいただいで運営しておりますが、法律の趣旨を踏まえ多様な事業を展開していくために運営基盤の確立が重要であります。

このため、地元北海道はもとより、全国の個人、団体や企業の方々から、幅広くご支援をいただくことが大切であると考えております。

つきましては、このような趣旨をご理解の上、賛助会員としてご入会くださいますようお願い申し上げます。

年会費

■法人・団体／一口2万円

■個人／一口5千円

※各一口以上です。

会員の特典

■民族共生象徴空間(ウポポイ)入場優待券を配布しております。

■アイヌ民族文化財団発行の刊行物等の配布をしております。

(民族共生象徴空間運営事業の刊行物等は含まれません)

入会には申込書が必要となりますので、希望される方は、アイヌ民族文化財団事務局(札幌)にお問い合わせ下さい。

申込書はホームページからもダウンロードできます。

<https://www.ff-ainu.or.jp/web/overview/about/support.html>



会費の使途

■アイヌ文化の普及啓発、情報発信がより促進されるよう、自主事業の充実のために充てられます。

●寄付金税額控除について

当財団は、平成25年12月に国から「税額控除に係る証明書」の交付を受けておりますので、所得税を納付している場合、確定申告に必要な書類を添付することで、所得税や住民税から一定額が控除されます。

令和4年度「アイヌ語ラジオ講座」テキスト Vol.4

発行年月 令和5年1月

編集・発行 公益財団法人アイヌ民族文化財団